



公益社団法人

日本山岳・スポーツクライミング協会

2021年12月14日

BYC2021実行委員会

第7回ボルダリングユース日本選手権倉吉大会 大会参加に当たっての注意事項（選手・帯同者向け）

この文書は、大会要項の各種注意事項を補完するものです。必ず大会要項も当日までにご確認ください。

（大会要項）<https://www.jma-climbing.org/competition/2021/byc/>

○BYC開催にあたり改めての注意喚起

12月13日現在、政府の緊急事態宣言やまん延防止等防止措置は解除され新型コロナウイルス感染症の流行は小康状態にあると考えられますが、完全に収束したとは言えない状況です。

参加者および来場者にあたっては引き続き十分な感染症対策に取り組むとともに、大会にて実施する感染症対策に厳に従っていただきますようお願いいたします。

※スムーズな受付のため、Metellへの登録をお願いいたします。

○会場へのアクセス

1. 大会特設サイトをご覧ください。

<https://www.jma-climbing.org/competition/2021/byc/access>

2. 駐車場は下記の図をご覧ください。なおいずれも数に限りがありますのでご了承ください。





公益社団法人

日本山岳・スポーツクライミング協会

3. 大会開催地域周辺は降雪の可能性があります。開催地では多くの車がスタッドレスタイヤの装着等、雪に備えている状況です。天気予報をよく確認し、降雪に十分備えて現地入りをお願いします。また周辺の高速道路に交通規制がかかることも想定しご来場ください。
4. 公共交通機関も同様に降雪の影響を受けることがありますのでご注意ください。

○持参物 ※すべて必須

1. 上履き および 下足入れ袋
2. タオル（コールゾーン等の共有の椅子に敷いてください）
3. 筆記用具（ボールペン）
4. 不織布マスク（※その他の素材のものは不織布マスクと併せてご利用ください）
5. 手指消毒用アルコール液もしくはジェル
6. 健康チェック表1（本資料最終ページ。記入済みのもの）
7. 検査結果（選手・トレーナーは PCR 検査、同行者は PCR もしくは抗原検査）
8. Metellへの入力結果が確認できるもの もしくは 健康チェック表2（2週間記入済みのもの）
9. その他、競技に必要な用具

※帯同者（同行者・トレーナー）も同様

○公式掲示板

1. 公式掲示板のURLは以下の通りです。
https://www.jma-sangaku.or.jp/climbing/temp_results/yb/2021/
2. 競技順、成績速報、公式成績はすべてWeb上に掲載します。

○選手受付および同行者受付

受付の流れは以下の通りです。

1. 選手受付前までお越しください
2. 非接触式体温計による検温・アルコールによる手指消毒
3. 健康チェック表1の提出（本資料最終ページ）
4. 検査結果確認（選手・トレーナーは PCR 検査、同行者は PCR もしくは抗原検査）
5. スターティング・リストとの照合・AD カード発行

※通常の大会よりも時間がかかることが予想されます。事前に記入すべき書類は記入漏れや間違いがないよう確認を徹底してください。



公益社団法人

日本山岳・スポーツライミング協会

○競技に関する注意事項

1. 各課題での競技後、自分の成績を必ず審判に確認し、自分自身のパフォーマンスに対する判定に不服がある場合は、必ずその場で申し出ること。

※確認内容については別途資料参照のこと

2. アイソレーションには、スマートフォン、携帯電話、ノートパソコン、タブレット以外にも、外部からの情報の受信もしくは外部への情報の送信が可能な Wi-Fi および Bluetooth 機能が搭載された電子機器（スマートウォッチ、ヘッドホン、イヤホン等）を持ち込むことはできませんので、必ず選手受付で主催者に預けてください。
3. 選手は自分が参加するカテゴリーの競技が終了した後、もしくは表彰式が終了した後に速やかに退場するものとします。選手帯同者も同様です。
4. 予選においては、選手帯同者エリアと競技エリア（選手待機列含む）は区分けされていますが、選手とコミュニケーションを取ることは可能です。

○選手帯同者への注意事項

1. マスク着用をお願いします。
2. 対象選手の健康チェックに目を配るようお願いします。
3. 飲食物の共有はお控えください。
4. 手洗い等、考えうる予防対策のご協力をお願いします。
5. ケアは手袋着用推奨。ケアごとに交換ください。（トレーナー）
6. ケアごとに、手洗い（手指の消毒）やうがい等、考えうる予防対策をお願いします。（トレーナー）
7. ケアごとに、ベッドや各療法機器の消毒をお願いします。（トレーナー）
8. タオル等は、ケアごとに取り換え、使い回しの無いようお願いします。（トレーナー）
9. ケア中の会話は、必要最低限でお願いします。（トレーナー）
10. 出来る限り、広い場所やスペースでケアを行ってください。（トレーナー）
11. 帯同者は、ウォームアップエリア/アイソレーションエリアに入ることはできません。ただし、決勝に限り、トレーナーは活動を行う場合のみアイソレーションエリアに進入することが可能です。希望トレーナーは選手受付より選手とともに入場をお願いします。
12. 同行者は体育館1Fアリーナ内の指定されたエリアのみ入場可能です。

○JADAアウトリーチプログラム

大会期間中、会場内にJADA（日本アンチ・ドーピング機構）によるアウトリーチプログラムのブースを設置いたします。ぜひお立ち寄りください。

○その他

1. 選手は、マスクを競技中（コールゾーンでの待機中含む）・表彰式・インタビュー以外では常時着用してください。但し、ウォームアップでウォールを登る際は着用しなくて構いません。
2. 競技終了後は必ず手指の消毒を行ってください。
3. 会場内は1・2Fともに土足禁止です。帯同者の方も上履きと下足入れの袋などをご持参ください。

JMSCA



公益社団法人

日本山岳・スポーツライミング協会

4. 会場での飲食は、原則禁止です。（水分補給はOK、蓋つきの容器で持参すること）。
5. ゴミは各自で持ち帰ってください。特にマスク等の个人防护具は清掃スタッフへの感染リスクを高めることとなりますので絶対に会場内に捨てないでください。
6. 会場内の電源は使用しないでください。
7. 大声による応援は禁止とします。
8. 予選受付で配布された AD カードは、会場内では必ず携帯してください。
9. 健康チェックに関するデータ等は、大会終了後2週間感染の報告がないことを確認次第、廃棄します。

○最後に

今大会の開催にあたり多くの方々のご協力がありました。選手の皆様のさわやかな挨拶と素晴らしいパフォーマンスで大会を盛り上げていただければ幸いです。指導者の皆様にはユース大会に相応しい選手の行動・マナー等のご指導をよろしくお願いいたします。大会スタッフ一同皆様を鳥取でお待ちしております。

以 上

入場: ☐ 12月18日 ☐ 12月19日 (いずれかチェック)

JMSCA

大会名	スポーツライミング 第7回ボルダリングユース日本選手権倉吉大会 (BYC2021)			
氏名				
登録				
所属				
住所				
電話(同行者)				* 選手は除く
メール(同行者)				* 選手は除く
着席シート				
PCR (抗原)	☐ PCR陰性	☒ ワクチン接種 (任意)	☐ 1回	☐ 2回 ☐ 3回
COCOA	☐ 登録 ☐ 登録なし (いずれかチェック)			
検温	月 日	℃		
問診 1	2週間以内に海外渡航歴ある。有 ☐ 無 ☐			
問診 2	新型コロナウイルス感染症と確定された患者、または疑われる人と濃厚接触があった。 有 ☐ (月 日) 無 ☐			
問診 3	健康状態 ☐ 以下の症状なし *症状がある場合は問診4, 5をチェック			
問診 4	発熱 (37.5℃以上)が続いている 有 ☐			
	咳が続いている 有 ☐			
	息切れ、呼吸が苦しい 有 ☐			
	痰がでる 有 ☐			
	のどの痛みがある 有 ☐			
	鼻水がとまらない 有 ☐			
	頭痛がする 有 ☐			
	全身倦怠感がある 有 ☐			
	関節痛がある 有 ☐			
	下痢が止まらない 有 ☐			
	吐き気・嘔吐がある 有 ☐			
	嗅覚、味覚が異常 有 ☐			
問診 5	現在解熱剤を服用しているか 有 ☐			
	現在咳止めを服用しているか 有 ☐			

上記の記載事項に間違いのないことを証明致します。

サイン

ご提供いただいた情報は、BYC2021における健康チェック、感染者発生時の濃厚接触者特定等に使用します。目的外の利用を行うことはなくBYC2021終了後2週間保管し破棄します。